

日本版ライドシェア実証運行 概要

○日本版ライドシェア（自家用車活用事業）とは

国土交通省が指定したタクシーが不足している地域、時期、時間帯と不足車両数に対し、その不足分を補うため、タクシー事業者が管理する地域の自家用車・一般ドライバーが有償で運送サービスを提供するものです（道路運送法第 78 条第 3 号に基づく国土交通大臣許可事業）。

○目的

諏訪市内において移動が困難な時間帯及び地域を解消するために、日本版ライドシェアを導入し、地域住民や観光客の移動手段を確保し、持続可能な地域交通の構築を図ります。特に夜間の移動手段を確保することで、飲食店等を含めた産業振興につなげ、地域経済の活性化につなげてまいります。

日本版ライドシェアを活用することで、ドライバーにとっては柔軟な働き方の機会が得られ、新たなビジネスモデルを生み出すものと考えています。全国的な課題ではありますが、ドライバーの人手不足の解消へもつながればと期待するところです。

○運行事業者

諏訪交通株式会社

○運行時間

金曜日・土曜日の夜間 20 時から翌 2 時

○運行期間

2025 年 8 月以降開始予定

○運行台数

2 台

○配車アプリ

Uber

○運行エリア

市内全域（原則発着が諏訪市）